

18トリソミーのお子さんのご家族の皆様へ

Team18「18トリソミーの子どもたち」写真展 新規出展者および写真パネル更新希望募集ご案内

皆様には日頃からTeam18の活動にご理解とご協力を賜り、またメンバーとしてご尽力くださり感謝の言葉もございません。昨年も誠にありがとうございました。

去年は、新型コロナウイルス感染症の流行状況を注視しながらも、多くの方のお力添えにより、3月15日（月）～26日（金）に東京都立小児総合医療センター（東京都府中市）で、また7月1日（木）～14日（水）は人権開発センター ヒューレおおいた（大分県大分市）において、さらに12月6日（月）～10日（金）には金沢大学鶴間キャンパス（石川県金沢市）でTeam18「18トリソミーの子どもたち」写真展が開催されました。

新型コロナは現在「第6波」ともいわれる状況にございますが、本年は今のところ、2月下旬に岡山県岡山市、3月に東京（聖路加国際病院）、5月に宮崎県宮崎市、7月に沖縄県沖縄市で開催する計画が具体的に進められております。

そこでこのたびは、参加者の追加募集を行います。また、前回の参加（ご出展）募集は、ちょうど1年前の本日でした。1年が経過しますので、参加中の皆さまで、写真や文の変更をご希望される方がいらっしゃいましたら、写真パネルを新たに作成したいと思います。

つきましては、新規ご参加のお申込み、写真・文の変更ともに、下記要領にしたがって「お子さんの写真」と「お子さんの紹介文」をお送りいただければ幸いです（写真・文の変更は、変更する写真や文だけでかまいません）。多数のご参加をお待ち申し上げます。

末筆となりましたが、あらためて新春を寿ぎ、皆様の弥栄とご多幸をお祈り申し上げます。今年も心配事は多そうですが、どうか皆様に良い風が吹きますように。

記

■「Team18」と「18トリソミーの子どもたち」写真展のこれまでについて

18トリソミーのことを多くの人に知ってほしい。短命といわれても、こんなに頑張っている子どもたちがいること、彼／彼女らが家族にとってかけがえのない存在であること、幸せな生活があることを知ってほしい――。

Team18は、そのような思いから2008年に生まれました。以来10年以上にわたり、18トリソミーの子どもがいる家族のグループ（非会員制、任意団体）として活動を続けています。活動の中心は「18トリソミーの子どもたち」写真展です。全国のメンバーが連携し、参加者（出展者）の言葉が添えられた写真パネルを開催地から開催地へと受け渡ししながら、今では約1年がかりで全国各地をまわる大きなプロジェクトへと成長しました。

写真パネルは多いときで 150 を超えます。展示会場ではそれを核に、子どもたちの生活に欠かせない医療機器や物品の紹介、親たちの座談会や生活についてのポスター発表、専門家の講演、映画上映、コンサートや朗読会、アクセサリ制作など、開催地の仲間たちが創意工夫を凝らした色々な催しが行われています。手作りを重ねながら、この独特の写真展に私たちは望みをかけてきました。

そして活動 13 年。この間、18トリソミーの子どもをめぐる医療・療育は少しずつ確実に変化し、私たちは希望を大きくしています。また、写真展を通じて多くの 18トリソミーの子とその家族が出会い、つながりが生まれ、互いの心の支えにもなってきました。

写真の子どもたちは、存命の子、亡くなった子、亡くなって生まれてきた子、また、妊娠中の写真、エコーの写真など、じつにさまざまです。写真展は、さまざまな思い、家族のさまざまな可能性に出会う機会でもあります。

18トリソミーの子どもたちは、これからも生まれ続けます。Team18 は、親御さんや医療従事者の方々だけでなく、同じ社会を生きるより多くの方々に届くよう、大勢の仲間たちの姿、それぞれの思い、幸せを伝え続ける所存です。

依然、コロナ禍と呼ばれる状況下ではございますが、写真の前で足を止めてくださるすべての方々と寄り添いの心を結び、さまざまな思いをシェアできることを願ってやみません。より多くの人とともに、より穏やかで、より豊かで、より心優しく、互いに育てあうような世界をつくることのできる未来へとつなぐために。

■2022年の写真展開催予定（2022年1月現在）

2月27日（日）～3月6日（日）：岡山西総合公園管理棟ほか複数会場）

3月14日（月）～26日（土）：東京都中央区（聖路加国際病院）

5月：宮崎県宮崎市（宮崎市男女共同参画センター パレットほか調整中）

7月：沖縄県沖縄市（市内病院、調整中） ……ほか、長崎県、新潟県

※いずれも緊急事態宣言などに伴い中止する場合があります。

■ご参加の条件

(1) お子さんが18トリソミーであること。

※フル・モザイク・モノソミー等のタイプ、天使ちゃん等、問いません。

(2) Team18 の活動および下記の「確認事項」にご理解・ご協力いただけること。

■ご応募の方法

【新規ご参加の方】

電子メールの件名を「写真展参加」とし、2022年2月5日（土）までに次の〔A〕～〔C〕を「team18books@gmail.com」（奥島）へお送りください。

〔A〕 お子さんの写真：1枚の画像データをメールに添付してお送りください。

- コラージュ・合成不可、トリミング可。
- 写真の向き（縦位置・横位置）は問いません。ただし正方形の写真などは、テキストとの兼ね合いで多少トリミング等をさせていただくかもしれませんが、ご了承ください。
- お子さん単独の写真、ご家族との写真、旅立ったあともいろいろな方と一緒に過ごす姿、妊娠中の様子、エコー写真などさまざまな写真をお待ちしております。

※画像送付の方法について

- できるだけ解像度の高い画像をいただきたいため、ファイルサイズの縮小などは行わず、元の画像をお送りください。
- メール添付で送れない場合は、無料オンラインストレージ等をご活用ください。下記などのサービスがあります。
 - firestorage： <http://firestorage.jp/>
 - Gigafile便： <http://gigafile.nu/>

〔B〕 お子さんの紹介文：100字程度を上限にメール本文でお送りください。

- お子さんの紹介文ではありますが、ご家族にとってお子さんはどのような存在か、これからお子さんとどんなことをしたいか、今お子さんへ贈りたい言葉、思い出など、何でも織り交ぜていただいても構いません。

〔C〕 お子さんとご家族の下記の情報をメール本文でお送りください。

- ①お子さんの氏名（ふりがな）
- ②お子さんの性別
- ③お子さんの生年月日
- ④お子さんの出身都道府県
- ⑤保護者の氏名（ふりがな）
- ⑥郵便番号+ご住所
- ⑦電話番号（連絡の取りやすい番号をいただくと助かります）
- ⑧電子メールアドレス
- ⑨その他（ご不明の点などをお書きください）

【参加中の方で写真や文の変更をご希望の方】

電子メールの件名を「写真パネル更新」とし、2022年2月5日（土）までに上記〔A〕または〔B〕、もしくは両方を「team18books@gmail.com」（奥島）へご送付ください。

新規ご参加、写真・文の更新ともに――

送付先：team18books@gmail.com（奥島）
締 切：2022年2月5日（土）

■確認事項

毎回のことでございますが、本写真展も有志者によるボランティア活動です。以下の事項に対し、ご理解とご協力を賜れば幸いです。

○写真の掲載方法や校正について

- (1) お写真には、お子さんのファーストネーム（「ちゃん」「さん」等の敬称は付加しない）、性別、生年月日、出身都道府県を添えて展示します。
- (2) 写真のレイアウト、色の調整等は、編集・制作担当にご一任ください。
- (3) テキスト校正を1回お願い申し上げます。校正用のPDFをお送りしますので、誤字脱字をご確認ください。PDFをご覧になれない場合は、担当（奥島）までご相談ください。FAX等に対応いたします。



《縦位置パネルの例》



《横位置パネルの例》

○掲載写真の著作権・肖像権等について

- (4) 写真の著作権は撮影者に帰属します。例えば、撮影者がプロ写真家など応募者本人以外で著作権が放棄されていない場合は、撮影者の許諾を得てください。
- (5) お子さん・ご家族以外の方（医師・助産師等）が写っている写真を展示する場合は、写っているご本人に当該写真を展示することに対する許諾を得てください。
- (6) 写真展の会場によっては、プロジェクターやディスプレイによる写真パネルの上映（スライドショー等）も行う場合があります。

○メディア関連

- (7) 本写真展はメディア（新聞、テレビ等）の取材を受ける場合があります。
- (8) 本写真展会場の写真などがSNS等に露出する場合があります。

○個人情報関連

- (9) ご連絡先に変更が生じた場合は随時ご連絡ください。

○その他

- (10) Team18は有志者によるボランティア団体です。会員制ではありません。

■お問合せ先 どうぞお気軽にご連絡ください。

Team18 奥島俊輔 電話：090-9856-7738 電子メール：team18books@gmail.com